



平成 20 年 5 月 30 日

各 位

会社名 コマップ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 近藤 環  
(コード番号 2407)  
問合わせ先  
役職・氏名 管理部長 村上 博  
電 話 092-738-1600

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 2 月 18 日に開示いたしました平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(単位: 千円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	900,000	157,000	160,000
今回修正予想 (B)	856,021	280,644	285,427
増減額 (B - A)	43,979	123,644	125,427
増減率 (%)	4.9		
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	1,820,974	28,961	16,053

#### 2. 修正理由

平成 20 年 3 月期の業績不振の最大の原因は、4 月に新創刊した「mf」において、綿密な企画立案のもと、ブランディングの確立は早かったものの売上高のウエイトを占めていたイーコマースの立ち上げの遅れ及び広告集稿の計画未達により、当初計画よりも売上高が伸び悩みました。さらに、専門誌に劣らない品質にこだわるあまり、予算計画を超える制作費を要しました。また、売上規模の大きなムビクラ及び VOD 機器端末やコンテンツ販売の不振により大幅な予算未達となりました。売上高の低迷による原価率の上昇によって経常利益も大幅に落ち込むことになり、通期の売上・利益の予測につきましては売上高 856,021 千円、経常損失 280,644 千円、当期純損失 285,427 千円と下方修正させていただきます。

#### 3. 今後の方針

第 8 期におきましては、まず「mf」は営業に特化して、編集出版コストを大幅に削減するなどの見直しを行い、抜本的な収益改善を図ってまいります。第 7 期末に稼働を開始した東京営業本部も受託型フリーペーパーの新規獲得等順調に売上を上げ始めております。また、これまで開発に注力してきた P I T も技術特許の取得を担保にビジネスの拡大を図ってまいります。さらに、既存部門においては組織の統廃合による人員の効率化及び経費削減、取扱商品の整理による収益性重視で取り組む所存です。

以 上